

第 51 回衆議院小選挙区選出議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙（電子データ入稿用）

選挙区名	京都府第 2 区	候補者氏名	前原誠司
------	----------	-------	------

すべては国家・国民のために

まえはら誠司

をお貸し
ください。



この選挙でも国難に正面から立ち向かい、改革を止めず前進します。すべては国家と国民のために。私、まえはら誠司に、

政治家に最も求められるのは「結果を出すこと」です。私はこれまで「有言実行」を肝に銘じ、実績を積み重ねてまいりました。
昨年は、党の共同代表として自民・公明党との3党協議を主導し、「所得制限のない高校の無償化」「社会保険料を下げる改革」の歴史的な合意を実現いたしました。現在は高市政権のもと、政策合意を前提に連立与党へ参画し、改革を加速させる先頭に立っています。

教育無償化の更なる拡充

4月から高校授業料の完全無償化、小学校給食費の無償化が実現します。しかし、これは通過点です。教育予算を倍増し、0歳から大学院までの完全無償化と給付型奨学金を拡充し、大学を研究とスタートアップの拠点に再生します。所得や家庭環境によらず、誰もが挑戦できる社会へ。教育無償化をさらに前へ進めてまいります。

防衛力の強化とエネルギー・食料自給率の向上

緊迫する国際情勢の中、「自分の国は自分で守る」実力と覚悟が問われています。防衛力の抜本的強化に加え、海外依存度の高いエネルギー・食料自給率向上を「総合的安全保障」として一体的に推進し、国民の命と暮らしをあらゆる脅威から守り抜きます。

「官から民へ」の一層の徹底

国土交通大臣時代、空港運営で成果を上げた「コンセッション（公設民営化）」を上下水道や公共施設、道路等、あらゆる分野に拡大して行政コストを下げ、国民負担を軽減します。「官から民へ」の一層の徹底で、効率的で質の高い公共サービスを実現します。

「社会保険料を下げる改革」の深化

自公維3党合意で実現した約1兆円の医療費削減やOTC類似薬の見直しに続き、医療DXの徹底と給付と負担の適正化でムダを削減。社会保険料を引き下げ、現役世代の手取りを増やします。働く人が報われ、安心して子育てできる社会へ、改革をさらに深化させます。

北陸新幹線「京都・小浜ルート」以外を選択

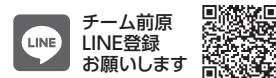
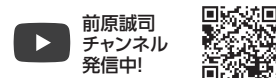
巨額の費用と工期の長期化、環境への影響が懸念される「小浜・京都ルート」を抜本的に見直し、与党PT共同座長として費用対効果や工期、環境影響を徹底的に比較検討し、国民負担を最小限に抑え、早期開通を可能にする現実的な案を示します。

まえはら誠司 — 経歴 —

●昭和37年4月京都市左京区生まれ ●昭和62年京都大学法学部卒業・国際政治学(高坂正堯ゼミ)専攻 ●平成3年2月(財)松下政経塾卒業(8期生) ●同年4月京都府議会議員選挙(左京区選出)初当選 ●平成5年第40回衆議院選挙初当選(11期) ●国土交通大臣、外務大臣、国家戦略担当大臣を歴任 ●所属委員会：衆議院安全保障委員会委員長

推薦人

吉村 洋文 日本維新の会 代表
田中 博武 まえはら誠司後援会 連合会 会長
新実 彰平 参議院議員
宇佐美 賢一 京都市会議員
小島 信太郎 京都市会議員



順位	※	受付者	※
----	---	-----	---

(※印の欄は記入しないでください。)

京 都 府 選 挙 管 理 委 員 会